



# 常に己とカクトー中！

えびの市立加久藤中学校  
令和7年12月24日発行  
文責：校長 野口 貴史

## ■ 校内駅伝・持久走大会、盛り上がる！

12月6日（土）に、校内駅伝・持久走大会が開催されました。

7時30分頃から運動場を自主的に走る多くの生徒の姿が大会前日まで見受けられ、大人でもなかなかふとんから出ることが出来ないこの時期に、朝早くに登校して自主的に運動場を走る生徒たちのひたむきさに毎朝、感動させられていました。

この日の朝6時の気温はマイナス2度。この冬一番の冷え込みとなった日であり、大会会場の永山運動公園グラウンドには霜が降りている状態で、寒さが心配されましたが、日が上がってぽかぽか陽気となり、風もなく、ベストな気象条件で実施することが出来ました。

始めに持久走からスタートしましたが、苦しさの中にも最後まで走りきるんだという思いを全員から感じ取ることが出来ました。学級対抗の駅伝においては、苦しい表情でたすきを渡す姿や緊張の面持ちでたすきを受け取る姿、駅伝走者に伴走しながらエールを送る姿から、全学級の団結力と絆を感じ取ることが出来ました。

私にとって、かつん子の新たな素晴らしい一面を窺うことが出来た思い出深い一日となりました。

### 【大会結果】

〈持久走の部〉

男子第1位：川崎蓮 女子第1位：中原宙

〈駅伝の部（総合）〉

第1位：3年1組 第2位：2年1組 第3位：1年2組

〈駅伝の部（区間賞）〉

1区：外村沙奈 2区：内田淳翔 3区：美坂柚葵

4区：春野煌稀 5区：上熊須環菜 6区：松岡優堯



## ■ 救え！えびの市の未来～生徒会の発案～

今後、さらなる人口減少が見込まれ、消滅可能性自治体に含まれているえびの市を救うために、生徒会として出来ることをぜひ考えてほしいと任命式の日に訴えかけたところ、先日、生徒会三役である会長の松田煌野さん、副会長の川野美羽さん、書記・会計の徳重聡汰さんが校長室を訪れ、担当の吉田先生と考えた案を説明してくれました。

そして、12月22日（月）には、加久藤まちづくり協議会の方々に向け、自主財源確保のためにえびの市の強みや資源を生かした「ふるさと納税返礼品」の考案についてのプレゼンを行い、アドバイスをいただきました。今後も近況報告を行ってまいりますので、ご期待ください！

## ■ 2学期前半終了日の校長先生の話から・・・

2学期前半終了にあたり、今年中に生徒たちへ伝えたいことを1つだけ話しました。それは「ありがとう、という一言についてです。

1年2組の教室に「`ありがとう、はメリットしかない」という掲示物があり、学担の伊知地先生に聞いたところ、1学期生活美化委員長の川崎諒さんが作ってくれたとのことでした。確かにこの一言は、もらっても与えても気持ち良くなり、メリットしかないですね。

えびの市の家庭教育標語作品展において、3年2組の甲斐朔乃心さんの「`思ったら 言葉にしよう ありがとう」が優秀賞を受賞しました。`ありがとう、`がくせになりそうな素晴らしい標語ですね。

毎朝7時30分に登校し、あいさつ運動や清掃活動に、自ら取り組んでくれている生徒たちがいます。おかげで、朝から学校に活気を感じ、清々しい環境で学校生活のスタートが切ることが出来ています。いつもありがとう！

100名もの生徒が学校で生活していれば、教室のガラスが1、2枚割れそうなものですが、なんと今年度に入って1枚も割れていません。これは生徒一人一人が安心・安全な生活を送ることを意識してくれている証だと思っています。ありがとう！

今年も本校の子どもたちのために、多方面からご協力いただき、ありがとうございました。また、本校に対するご意見・ご要望、お便りなどもお寄せいただき、心より感謝しております。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

校長 野口



